

泉南市教育委員会会議 令和6年第10回定例会会議録

(1) 日時・場所

令和6年10月16日(水)

午後3時30分 開会 午後4時45分 閉会

泉南市埋蔵文化財センター 講堂兼視聴覚室

(2) 教育委員会出席者

富森 ゆみ子	教育長
太田 淳子	教育委員会委員(教育長職務代理者)
湊 久晶	教育委員会委員
飯沼 治美	教育委員会委員
辻野 治重	教育委員会委員

(3) 事務局出席者の職氏名

桐岡 秀明	教育部長
三野 薫	教育部参与
川口 哲生	教育部次長兼指導課長
水田 好彦	教育総務課長
上柴 忠孝	教育総務課参事(学校給食センター所長)
辻 康治	生涯学習課長
服部 雄二	生涯学習課参事(青少年センター館長)
石橋 広和	文化振興課長
石田 剛王	学力向上対策室長兼指導課参事(指導担当)
鳴戸 大輔	人権国際教育課長
小林 克子	教育部教育サービス課長兼教育サービス係長

(4) 休憩・遅刻等について

(5) 会議録署名者の氏名

富森 ゆみ子
飯沼 治美

泉南市教育委員会会議 令和 6 年第 10 回定例会 議事日程

令和 6 年 10 月 16 日（水）午後 3 時 30 分 開会

泉南市埋蔵文化財センター 講堂兼視聴覚室

日程番号	議案等の番号	件 名
日程第 1		開 会
日程第 2		会議録の承認
日程第 3	報告第 1 号	会議録署名者の指名
日程第 4	報告第 2 号	教育長報告
日程第 5	報告第 2 号	事務局報告
日程第 6	報告第 2 号	（１）令和 6 年度全国学力・学習状況調査の結果について （２）泉南市留守家庭児童会実施要綱の一部改正について
日程第 7	議案第 1 号	令和 6 年度泉南市教育委員会点検・評価報告書（令和 5 年度対象）について
	議案第 2 号	泉南市中学生自死の重大事態の調査に係る報告書を受けた再発防止策等について
		その他
		・泉南オープンウォータースイミング大会 2024 の実施報告について
		・2024 年度第 2 回実用英語技能検定（英検®）準会場受験の受験者数について

午後 3 時 30 分開会

○冨森教育長 それでは定刻になりましたので、ただいまから、泉南市教育委員会会議令和 6 年第 10 回定例会を開催いたします。

出席者が過半数であり、定足数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

本日は傍聴の方がいらっしゃいませんので、これより日程に入ります。

日程第 1、会議録の承認についてお諮りいたします。

泉南市教育委員会会議令和 6 年第 9 回定例会会議録は、既に案として委員の皆様へ配付をいたしており、確認をいただいておりますので、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○冨森教育長 全員異議なしと認めます。よって泉南市教育委員会会議令和 6 年第 9 回定例会会議録は、承認することに決定いたしました。

次に日程第 2、会議録署名者の指名を行います。

本日の会議録署名者は、泉南市教育委員会会議規則第 13 条により、教育長のほかに教育長において、飯沼委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

次に日程第 3、報告第 1 号、教育長報告を議題といたします。

(報告開始)

それでは、改めまして皆様こんにちは。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

先日は学校プール授業及び樽井公民館への視察をありがとうございました。今年度は学校以外の場所への視察というのを様々企画させていただいておりますが、次は 11 月に小学校連合音楽会を御覧いただきます。また、年明けにはどこか学校訪問もできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。また、11 月 15 日には泉佐野市で泉北・泉南ブロック都市教育委員会研修会がございます。御都合の

つく委員におかれましては御参加よろしくお願いいたします。

それから、後ほど詳しい説明がございますが、今月の 3 日には第 3 回評価委員会がございます。4 名の評価委員会委員の方々から、令和 5 年度に教育委員会で実施いたしました事業について様々な御意見や御提案をいただいたところでございます。令和 5 年度につきましては、泉南市教育振興基本計画の改定もございまして、評価方法も若干変更させていただいております。やはり私どもも日々様々な事業をしているわけですが、第三者の目を見ていただきますと、気づかない点も多数御指摘いただいておりますとか、自分たちは当たり前だと思ってやっていることについても評価いただく点もあるなど、様々なございました。またこの間にいただいた御意見、御指摘などを業務の改善に役立てていければと思っております。

また、10 月 7 日には兵庫県高砂市から教育長をはじめ 3 名の方が教育委員会に視察にいらっしゃいました。再編計画等について調査に来られたということで、事務局で対応しまして、泉南中学校で教科センター方式の学校建築というものを御覧いただきました。大変参考になったということでお帰りいただいて、こういった視察に来ていただけるのもありがたいなと思っております。

泉南中学校に先週伺った際に、ちょうど生徒会役員の改選時期で、玄関ホールに立候補者手作りのポスターがあつて、本職の議員顔負けの顔写真入りなど立派なポスターがたくさん掲示してありました。

今年はとても立候補者が多くて、公開討論会も行つた後に選挙をするということで、若者の投票率の低下というのもよく話題になるところですが、やはりこういう普段の授業に加えて児童会、生徒会活動などを通して社会参画意識ということを育成する取組というのを進めていければ、もっと投票率も上がっていくのかなと考えた次第です。

私からは以上でございます。

ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。ないようですので、以上で、本報告を終了いたします。

(報告終了)

次に、日程第4、報告第2号、事務局報告を議題といたします。

1点目に、令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について、石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）から報告がございます。

○石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当） 失礼いたします。それでは、令和6年度全国学力・学習状況調査の泉南市の結果と分析について、事前に配付させていただいております資料を基に説明をさせていただきたいと思っております。

なお、前回、口頭にて進捗状況を報告させていただきましたが、その後事務局内にて、公開の対象である市民の方々に向けてより分かりやすい内容にすべく検討を行い、このたびの資料の形に変更しましたことを初めにお伝えさせていただきます。

それでは、添付の資料1枚目、横向きの資料になります。こちらは主に学力調査に係る結果と分析を示しております。真ん中と右側に平均正答率と無回答率の本市と大阪府、全国との状況を数値で示しております。

結果としては、小学校、中学校ともに国語、算数・数学とも大阪府や全国平均にはまだ届かない結果となりましたが、対府比の欄を見ていただきますと、令和5年度の数値よりも多くの教科で差が縮まっていることが分かります。

無回答率、つまり、問題に対して何も答えを書きことができない子どもの割合においても、大阪府との差は令和5年度と比べて差は縮まってきており、小学校算数においては大阪府や全国よりも無回答が少なく、良い結果となりました。一方で、中学校数学においては、平均正

答率や無回答率の状況からも、昨年度に引き続き課題が見られる状況であります。

続いて次のページ、質問紙調査に係る結果です。左側の記載のとおり、自己肯定感や授業への向き合い方に関わる質問項目において、大阪府や全国よりも良い結果が見られました。

課題としましては、右ページ上部に記載しております放課後等の学習時間です。昨年度も大阪府や全国との差が大きい状況でしたが、今年度も低い状況となっております。

加えて、別紙にも詳細を示しておりますが、放課後の学習時間と相反するように、ゲームなどに費やす時間や、SNS、動画視聴などに費やす時間は、大阪府や全国よりも高い結果となっております。

これらの点から、各校において実施している認知能力検査や標準学力検査などの結果なども踏まえ、子どもの実態を踏まえた授業や宿題の内容・出し方の改善を図ること、また、家庭・地域と協力して家庭学習の在り方について考えていくことが大切であると思っております。また、学習の基礎になる能力については、既に導入しているAIドリルを有効に活用し、家庭学習の充実にもつなげていくことができるよう、さらに取組を深めていきたいと考えております。

別添資料につきましては、1ページに記載しております項目のとおり、より詳細の状況や分析について記載しております。結果と併せて御覧いただければと思います。

以上、簡単ではありますが、結果報告、分析報告とさせていただきます。

○富森教育長 ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんでしょうか。

太田委員、お願いします。

○太田委員 2ページ目の学力向上に向けた提案というところに、1、2、3と振っていただいて提案を書いていたいただいているんですけ

ど、例えば1番目の算数・数学へのアプローチであれば、いろんな数学的な知識を伸ばすための授業の工夫とか、2番目であれば、算数・数学のつまずきの把握と学習支援の工夫と書いていただいているんです。私、長く教育委員をやらせていただいている、本当に毎年なかなか学力が思うように向上しないので、学校の先生方もいろんな工夫をされて今に至っているの、どんな工夫がまだあるのかと思います。

実際、現場の先生って、いろんな行事、運動会や体育祭で授業が飛んだりして、年度末にここまで進まなアカんのになという、いろんなことがある中で工夫する必要性は分かっているけど、新たに工夫をすることは、すごく難しいんじゃないかなと思うんです。

それを踏まえて、さらにまた工夫をするということであれば、やはり教育委員会として何か現場の先生がこうしたい、こうしたらもっといいんじゃないかというのを、もっと風通しよくしてあげられたらいいなと思います。私は現場が分からないからどう言ったらいいのか分かりませんが、現場の先生がおっしゃることをもっと吸い上げて、さらにできる工夫があれば、教育委員会として助けていってあげていただけたらいいかなと思います。

それを踏まえて、具体的に去年までと違ってどういった工夫になっているのか、紹介していただければありがたいです。

○冨森教育長 石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）。

○石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当） 御意見ありがとうございます。おっしゃっていただくとおり、やはり現場の先生方の状況というものを私たちもつかむことができるように、授業の様子を見に行かせていただいたりとか、また校内研修という形で様々情報提供の場や一緒に考える場を提供いただいています、現場の先生方と一緒に今の課題に向けて

取組や授業改善という視点で交流しているところですよ。

具体的な学習支援や授業の工夫という点でいきますと、今現在進めていっているところは、一番上の提案にも書かせていただいた認知能力検査、また標準学力検査というものを今年度取り入れて、泉南市内の小学2年生から中学2年生までの子どもを対象に実施をしております。標準化された検査ということで信頼性の高いテストとなっておりますので、そういった部分で出てきましたエビデンスと呼ばれるような、実際の子どもたち一人一人の状況であったり、また学級の特徴・状況であったりというものを数値化しております。また、実際先生方もそれぞれの授業や、単元とか1時間の授業というものがあるんですけども、やはりどの子どもにも焦点を当てた授業のつくり方を考えているのかとか、我々としては、やはり基礎基本の定着であったり、学力の比較的低位に当たるような子どもをしっかりと基礎的な学力をつけていきたいという思いもありますので、全ての子どもにとって学びが分かりやすい授業というのは当然なんですけれども、やはり、特に一人の子どもも取り残さないとよく言うんですけども、全ての子どもたちがその授業の中で分かったということを実感できるような授業として、具体的に対象となる子どもをしっかりと先生方が意識して、またそういったものの背景にはどのような子どもの能力であったり実態があったりするのかというような辺りを、学校と我々も一緒に話し合いながら、今、授業改善を共に進めておるところでございます。

○冨森教育長 よろしいでしょうか。学校とも協力しながら様々な工夫をしているという話じゃなかったかなと思っております。ほかに何かございませんか。

湊委員、お願いします。

○湊委員 学力向上に向けた提案の中で、家庭

学習時間ということで、ゲームやスマホをやっている時間から予習復習の時間を増やそうじゃないかということなんですけれども、家庭学習時間というよりも、学校外学習時間といえますか、御家庭に限らず自習なりできるような場所というのを市内のいろいろなところに確保するとか、提供するというような工夫もあればと思います。

○**冨森教育長** ありがとうございます。

石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）。

○**石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）** 御意見ありがとうございます。自習に関しましても、また様々御意見もいただいているところもございますので、既存の自習施設とともに、今後もよりよい環境に向けて検討していけたらと考えております。ありがとうございます。

○**冨森教育長** ありがとうございます。よろしいでしょうか。

ほかに何かございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、2番目の泉南市留守家庭児童会実施要綱の一部改正について、小林教育サービス課長兼教育サービス係長から報告がございました。

○**小林教育部教育サービス課長兼教育サービス係長** 失礼いたします。泉南市留守家庭児童会実施要綱の一部改正につきまして御説明させていただきます。

本文についての改正はございませんが、様式第1号から第12号までのうち、4つの様式、第1号、2号、6号、10号につきまして、一部を改正させていただきました。

主な改正理由は、分かりにくい表記を分かりやすくしたもの、また、元号やクラス、タイト

ル等に齟齬があった部分を修正、また、一部の表現につきまして改正させていただきました。様式ではございませんが、入会選考基準表の表現も一部修正させていただいております。

実際の修正箇所につきましては、20ページからの新旧対照表のとおりでございます。

以上、御報告させていただきます。

○**冨森教育長** ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

ないようですので、以上で、本報告を終了いたします。

次に、日程第5、議案第1号、令和6年度泉南市教育委員会点検・評価報告書（令和5年度対象）についてを議題といたします。

本議案の説明を水田教育総務課長からお願いいたします。

○**水田教育総務課長** 私から議案第1号、令和6年度泉南市教育委員会点検・評価報告書（令和5年度対象）について御説明させていただきます。

提案理由といたしましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとあり、泉南市教育委員会の事務委任等に関する規則第2条第1項第13号の規定により今回提案するものでございます。

今回行ったものは令和5年度対象事業です。初めに教育長からもありましたように、泉南市教育振興基本計画（第3次）が策定されまして、その中の項目から今回は16項目を選び評価・点検を行いました。

3ページ、第1回、令和6年7月11日、第2回、令和6年8月22日、第3回、令和6年10月3日、3回にわたり教育委員会事務局からの

内容の報告、委員の方々からの確認ということを行いまして、この調書を作成しました。

委員といたしまして、岡本晃氏、泉南市青少年指導員協議会副会長、佐野耕治氏、元小学校校長、松本愛氏、泉南市PTA協議会会長、宮崎勝男氏、元小学校校長の4名に評価委員をお願いいたしました。

5ページ、泉南市教育振興基本計画の第3次で目指すもの、目指す子ども像を実践するための基本理念、それから、今回泉南っ子日本一宣言ができましたので、今回の項目についてどれに当たるかということで、評価調書にも記載しております。

泉南市教育振興基本計画の基本方針及び項目に基づいて、この中から先ほど申し上げた16項目について評価・点検いたしました。

7ページ、評価調書の見方ということで、一番上に基本方針と施策の項目、どの項目に基づいてこの評価を行ったか、泉南市日本一宣言のどの項目にこの調書が該当しているかの記載があり、施策の概要、前年からの課題、施策の現状把握【DO】は、何をしているのかということです。評価【CHECK】ということで、各担当課のチェック、A：計画を上回った、B：概ね計画どおり、C：計画を下回ったというA、B、Cの3評価、その後に成果と課題、それから委員の皆様方の評価、主な意見等が記載されております。最後に、それに基づいて今後どのようなアクションを行うかという4つの項目になっております。

9ページには1から16まで項目の記載がございます。

自己評価につきまして、各課からは、全てどことも「B」ということで、概ね計画どおりは行いましたということになっております。16項目全部「B」です。

委員の方々からの評価ということで、15項目が「B」計画どおり行っている、1項目、評価調書5、人権国際教育課の国際交流と外国語教育、こちらは「A」という評価をいただいております。

ります。

43ページには、評価委員会委員の意見ということで、基本方針の1から5までと総評となっております。こちら確認ということで読ませていただきます。

「泉南市教育委員会は、新たに定めた泉南市教育振興基本計画（第3次）（計画期間：令和5年から令和9年度）の5つの基本方針に基づき、様々な事業が行われた。

目指す子ども像の実現に向け、子どもたちが自分たちの言葉で作成した「泉南っ子日本一宣言」は大変すばらしいことである。ただ、これを策定し、発表したということだけに満足せず、これからいろいろな取組を行い、有意義なものになることを期待します。

また、泉南市小中学校再編計画の中で始めの事業である（仮称）西信達義務教育学校の整備を推進していただきたい。

令和5年度については、コロナ感染症が第5類に移行したことにより、研修やイベントが多く開催され、コロナ前の日常に戻つつあります。これからも市民のニーズに対する取組や目指す子ども像を実現するための取組を進めていただき、泉南市の教育行政が充実・発展していくことを期待します」と総評をいただいております。

最後に泉南市教育委員会からの令和5年の事業の点検及び評価の総括になります。

「泉南市教育委員会では「泉南市教育振興基本計画（第3次）（計画期間：令和5年度から令和9年度）」に基づき、目指す子ども像「希望と力を持ち、たくましく生き抜く子ども」の育成を目指し、様々な取組を進めてまいりました。

令和5年度においては「泉南っ子日本一宣言」を策定し、学力向上施策としてAIドリルを活用、市独自の学力検査等を実施しました。また、学校教育アドバイザーの配置により指導助言を行い、教員の資質の向上に努めました。

泉南市教育委員会評価委員会において、16事業について点検及び評価の御意見をいただき

ました。令和5年度の取組については全体的に「おおむね計画どおり」と評価をいただいております。中でも「国際交流と外国語教育の推進」は「計画を上回った」と評価をいただきました。また、いただいた御意見については真摯に受け止め、事業の見直し、改善、創意工夫に努め、今後の成果の向上に生かしてまいります。

最後に、点検及び評価に当たり、貴重な御意見、御提言をいただきました評価委員の皆様には心から感謝いたします」ということで評価調書を結んでおります。

以上が、今年度、令和5年度対象の分の評価調書の説明になります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○冨森教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、以上で質問・意見等を終了し、議案第1号を採決いたします。

お諮りいたします。本議案を承認することに御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり）

○冨森教育長 全員異議なしと認めます。よって議案第1号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第6、議案第2号、泉南市中学生自死の重大事態の調査に係る報告書を受けた再発防止策等についてを議題といたします。

本議案につきましては、当該報告書の内容が全て公開されていないこと、また、個人情報を含む案件であるため、泉南市教育委員会会議規則第8条第1項の規定により、秘密会として議論することを発議します。

議論を公開しない秘密会にするには、泉南市教育委員会会議規則第8条第1項の規定により、教育長または委員の発議により、出席者の3分の2以上の多数の議決を要し、かつ、同条第2項により、討論を行わないでその可否を決

しなければならぬことと規定されております。

よって、直ちに本件を採決いたします。

お諮りいたします。議案第2号、泉南市中学生自死の重大事態の調査による報告書を受けた再発防止策等については、公開しない秘密会により議論をすることに御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり）

○冨森教育長 全員異議なしと認めます。よって、議案第2号は、秘密会により議論することに決定いたしました。

（ここから秘密会）

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[illegible]

1

1

[REDACTED]

■■■■■■■■■■

1

1

[illegible][illegible]

[illegible]

[REDACTED]

[illegible]

(ここまで秘密会)

○**冨森教育長** それでは次に、日程第7、その他泉南オープンウォータースイミング大会2024の実施報告について、辻生涯学習課長から報告がございます。

○**辻生涯学習課長** それでは、その他泉南オープンウォータースイミング大会2024の実施について報告させていただきます。

まず1点目ですが、日程と内容につきまして、10月5日土曜日、「初めてのオープンウォータースイミング教室」ということで、こちらオープンウォータースイミング検定5級になるんですが、昨年22人に対して15名増加で申込みが37人、10月6日日曜日に関しましては、5キロメートル、2.5キロメートル、1.25キロメートルでリレー競技をタライサザンビーチにて開催いたしました。

泉南市も、昨年度から公益財団法人の日本水泳連盟公認の大会となりまして、国内のオープンウォータースイミングのサーキットシリーズとして開催しております。2024年につきましては、6月から11月にかけて全16戦行われるうちの、泉南市は14戦目ということとなっております。

今年、新たな取組としまして、キッチンカー

2 台に来ていただきまして、ビーガン料理とチュロスの販売ということで、にぎわいの観点から新たな取組をさせていただいたのと、あと、ドローンを飛ばしまして ZOOM のライブ配信を行ったという点が、新たな取組となっております。

2 点目、申込人数などに関しましては、昨年度は出場者が 301 人でしたが、今回、申込み 467 人に対しまして出場者が 431 人ということで、かなり増加した結果となっております。種目 5 キロメートルが日本選手権の公式の大会となるんですが、10 月 10 日に財団法人に掲載された内容を見ますと、男女ともに 1 位が高校生と大学生ということで、枚方スイミングスクールの所属の方が優勝という結果となっております。

来年度は、本市、目標 600 人ということで設定しておりまして、泉南市もワールドマスターゲームズ 2027、5 月開催を予定しておりますので、さらに参加者が増加できるように PR 活動に努めてまいりたいという考えでございます。

以上でございます。

○冨森教育長 ただいまの報告に対し、御質問、御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。辻野委員、お願いします。

○辻野委員 ポスターなんですけれども、僕は拝見できなかったんですけど、どこに貼っていたのでしょうか。もうちょっと貼ったらいいかなと思いました。

○冨森教育長 ありがとうございます。辻生涯学習課長、お願いします。

○辻生涯学習課長 ありがとうございます。市内 4 駅をお願いに行ったのと、各公共施設には掲載させていただいたんですが、ポスターの到着が本年度はかなり遅くて、来年度はもっと早い時期に仕上げの時期を設定し、もっと周知に

努めたいと思います。ありがとうございます。

○冨森教育長 せっかくなので、市民の方にも知っていただいて、ぜひサザンビーチまで見に来ていただけるようになれば、今年は天気がよくて、すごく人数も増えていたので見応えがある感じはしていました。来年 600 人目指すと課長も言っていますので、一層盛り上げる方法も、ポスターも含めて考えていければいいのかなと思います。

ほかに何かございませんか。太田委員、お願いします。

○太田委員 ちなみにですが、このオープンウォータースイミング大会は、泉南市民の方とか泉南の児童の方とか、どれぐらい出ているとかいう人数は把握されているんでしょうか。

○冨森教育長 辻生涯学習課長。

○辻生涯学習課長 すみません。まだ市民の内訳は確認しておりませんので、今回、確かに泉南市民何人かなという意見もあったと思いますので、どれぐらいの割合で出場されているかというのをまた把握したいと思います。ありがとうございます。

○冨森教育長 それでは、また確認できましたらこの会などでお伝えできればと思います。

ほかに何かございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは次に、2024 年度第 2 回実用英語技能検定準会場受験の受験者数について、鳴戸人権国際教育課長から説明がございました。

○鳴戸人権国際教育課長 失礼いたします。それでは、その他の 2 としまして、私から 2024 年度第 2 回英検の受験者数を御報告させていただきます。

今年度は 10 月 6 日日曜日に一丘中学校を会

場としまして実施しております。昨年度までは泉南中学校でさせていただいていたんですけど、この日は泉南市祭礼やぐらパレードがあるということで、英検運営に支障が出ないように、急遽一丘中学校に変更しています。英検協会に登録しておりますのでしばらくのあいだ一丘中学校が会場となるかと思います。

受験者数については、中学生が合計 81 人、小学生が合計 45 人ということで、126 人の受験者数となっております。昨年度からで比べると、マイナス 20 人ぐらいになるんですけども、今年度は体調不良とか部活の試合での当日欠席という子どもも何人かいて、そういったこともあっての人数が少し減っているところがあるかなと思います。

受けている級の傾向につきましては、どの級も昨年度とほぼ同じか、少しずつ全体的に少なくなっているかというぐらいの差となっています。なお、今年度については 5 級ですけども小学校 1 年生が 2 人受験してくれているということで、ここ数年は 1 年生の受験者はなかったんですけど、今年はチャレンジしてくれているということです。

以上となります。よろしくお願いします。

○**冨森教育長** ありがとうございます。

ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんでしょうか。太田委員、お願いします。

○**太田委員** 準会場で中学校を使っているというのは、何年か前からだったように思うんですけど、去年と比べて少し減ったとおっしゃっていましたが、ここ数年で見て、準会場になってから、JET のメンバーたちも来ていただいてからということを考えて、合計の受験者数ってどんなものですかね。増えているとか減っているとか分かりますか。

○**冨森教育長** 鳴戸人権国際教育課長、お願い

します。

○**鳴戸人権国際教育課長** ここ 4 年間、令和 3 年から私この課で勤務していて、それ以前は正確な数字は分かっていないんですけど、ほぼ 130～150 人ぐらいの間で、年度ごとに行ったり来たりという感じになっているかと思います。

今年度の減った要因の一つになるかは分からないんですけど、昨年度までは 4 月に全家庭にまず案内を出して、その時点ですぐに一次申込みをしなければ英検を受験できないような仕組みだったんですけども、今年度から直接保護者が英検協会にうちの準会場で受けたいですと登録していただかないといけなくなりました。7 月の終業式ぐらいに手紙を配って、9 月上旬までに申し込んでくださいという形に変わっているんです。もらってからすぐに申込みしている方も多くて、結構ぎりぎり、8 月末でも「こんなに少ないの」というぐらい申込者が少なかったんです。なので、もしかしたら、配ってから、まだまだ時間があるということで置いていて忘れたという可能性もあるかなと思います。手続きの仕方を英検が変えたので、それももしかしたら影響はあるかもしれないなとは思っています。

○**冨森教育長** 会場は後で変えたので、会場が違ったから減ったとか、そんなのではないですよ。

○**鳴戸人権国際教育課長** それは要因ではないと思います。恐らく手続きのことが大きいのかなという気はしております。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。
湊委員、お願いします。

○**湊委員** 今の受験者数の話ですけども、全体の児童生徒数も減ってきていると思うので、できれば受験率で出してもらった方が分かり

やすいと思いますので、そういう工夫もお願いしたいと思います。

○冨森教育長 鳴戸人権国際教育課長。

○鳴戸人権国際教育課長 ありがとうございます。おっしゃるとおりだと思います。児童生徒数が毎年度少しずつ、100 人単位で減っているのは間違いないことなので、受験者の割合はしっかりと出せるように準備していけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

○冨森教育長 ほかに何かございませんか。太田委員、お願いします。

○太田委員 英検を通して英語の学力を向上するということで、泉南市は JET のメンバーもいらしているので、例えば、御負担になるかも分からないけど、リスニングのパートとか二次試験の面接の練習とかを、英検の前にちょっと一、二回だけでも JET の先生にしてもらったりすると、例えば合計人数は 4 級、3 級、準 2 級、2 級で、人数的には少しずつ各中学校にいたりとか各小学校にいたりという感じだけど、級関係なく、例えば 4 級を目指している子でも 2 級のリスニングと一緒に練習してみたりとか、みんなまとめて、本当に 1 回か 2 回ぐらいでもいいと思うんですけど、英検の前にやってもらったら、こんな難しいのやっているんや、じゃあここまで頑張らんととか、いい刺激になるんじゃないかなと思うので、もしかしてされているかも分からないけれども、そういうのもしていただけたら子どもたちのすごく励みになるんじゃないかなと思います。

○冨森教育長 鳴戸人権国際教育課長。

○鳴戸人権国際教育課長 貴重な御意見ありがとうございます。うちの課でも御意見があったということで検討させてもらって、次年度に

向けてという形になるかと思いますが、考えさせてもらえたらと思います。

実は、もともと令和 3 年度、JET メンバーが大分来出したタイミングに、特に CIR を中心にそういうのをやろうかと言っていた時期もあったんですけども、ここ最近ほんとにいろんなところに結構呼ばれるのでちょっと難しいというのもあって、あとは、ALT については基本午後 4 時までが勤務なんです。それを放課後にしようと思うと、勤務時間を学校で調整してもらわなければならないので、できれば CIR の方がいいかなとは思っています。なので、CIR と一緒にその辺り、中学校の子どもたちだけでも体験できたら、励みになるのはそのとおりだと思います。ありがとうございます。

○冨森教育長 ありがとうございます。よろしいでしょうか。

ほかに何かございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、これまでの報告、議案のほかに関心御質問や御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ないようでしたら、次回、泉南市教育委員会会議令和 6 年第 11 回定例会の日程について、お諮りしたいと思います。

原則、第 3 水曜日の前後としておりますが、日程について水田教育総務課長から提案をお願いいたします。

○水田教育総務課長 第 3 水曜日ということで、私から令和 6 年 11 月 20 日水曜日、時間は本日と同じ 15 時 30 分ということで提案させていただきます。

(日程調整)

○冨森教育長 皆様、よろしいでしょうか。

それでは、次回の教育委員会会議定例会の開催日時は令和 6 年 11 月 20 日水曜日 15 時 00 分

からといたします。

以上をもちまして、泉南市教育委員会会議令和6年第10回定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後4時45分閉会

署 名 ()

()